

# 神崎小だより



学校教育目標…自ら学び、心豊かでたくましく生きる児童の育成  
めざす児童像…なかよく かしこく たくましく やりぬく  
合言葉…【笑顔(スマイル)】 【行動(フットワーク)】 【協力(サポート)】  
〈 早寝・早起き・朝ご飯 〉

## 本物体験

11月10日から、11月12日で6年生と一緒に修学旅行に行ってきました。お天気に恵まれ、思い出に残るよい修学旅行となりました。

鎌倉では、グループ行動をしました。事前に子どもたちで行きたい場所を調べて、散策しました。その際、同行したグループの子どもたちと一緒に、歴史クイズをしながら鎌倉の街を楽しみました。鎌倉時代から室町時代にかけて、子どもたちの知識が豊富で、大変びっくりしました。平井先生の普段の指導がうかがい知れる一場面でした。

ところで、本校では、3年ぶりの県外の修学旅行になりましたが、新型コロナによる緊急事態宣言が発令されていた時は、バーチャル修学旅行なるものを行った学校があったようです。映像を見ながら、現地の案内の方に解説してもらい、旅行気分を味わうというものです。感染症拡大防止のための苦肉の策であろうことは頭でよくわかっているけど、どこかさみしさを感じてしまうのは、私だけでしょうか。

鎌倉の大仏の大きさにびっくりし、小町通りでおいしいものを食べ、ロープウェイの高さにスリル(私及び一部の児童は恐怖)を味わい、大涌谷のにおいに悶絶するといった、五感全て感じられるのは本物体験のみです。実際に観た富士山の雄大さは、心に深く刻まれたことでしょう。今回の修学旅行では、やはり、本物体験に勝るものはないと感じました。

最後に、私事になりますが、教員生活最後の修学旅行、鎌倉の小町通りで、おいしそうにイチゴ大福をほおばっている子どもたちの笑顔を見て、なんともいえない幸せを感じました。



## もうすぐマラソン大会



【昨年度のマラソン大会・スタート直後の様子】  
大会に向けて、体調管理をお願いします。

今、子どもたちは12月2日のマラソン大会をめざして練習をがんばっています。マラソンのよさは何でしょうか。私は、2つのよさを考えています。

1つ目は、体が強くなるということです。長い距離を続けて走ることで、持久性が向上します。

2つ目は、心が強くなるということです。苦しくてもあきらめずに走ることで心が強くなります。

マラソンを通して、健康でたくましい児童が育つように、職員一同、支援していきます。

## おめでとうございます

本校、森 智子 教諭が、千葉県教育委員会から、学校体育功労者を受賞しました。

この賞は、長年学校体育に貢献した者に授与されるものです。

神崎小学校でも、体育の表現活動や運動会のダンスにおいて、子どもたちの意欲を高め、技能を向上させてくれました。